



早くも11月。秋は文化祭やスポーツイベントなど、さまざまな行事が 目白押しで、充実感とともに**少しずつ疲れも溜まってくる時期**です。

保護者の皆さまにおかれましては、学生が帰省された際には、ぜひ温 かく穏やかな会話や関わりを意識していただければと思います。

たとえば、会話のはじめには「元気そうでよかった」といった、保護 者としての気持ちを素直に伝えてみてください。その反応を見ながら、 少しずつ会話の温度を上げていくのが理想的です。

帰省しても、学校の話をしたがらないこともあるかもしれません。そ んなときは、無理に聞き出そうとせず、「後でゆっくり話せるとうれし いなしなど、肯定的で穏やかな言葉がけが関係を深めるきっかけになり ます。ここでも、「私」を主語にした表現が、相手に安心感を与えてく れます。

また、共通の趣味がある場合は、自然な会話のきっかけになります。 少し踏み込んだ話題に入る前の"会話の準備運動"としても効果的です。

AIの発達には目を見張るものがあります。勉強に関する相談は、もはや日常的なものと なりました。では、**友人関係や生き方に関する悩みはどうでしょうか**。

勉強の相談では、たいていの場合、正解が明確です。しかし、いわゆる「心の悩み」に 関しては、絶対的な正解は存在せず、さまざまな可能性が考えられます。それでも人は、 無意識のうちに求める結論や方向性を内に抱えており、自分にしっくりくる情報を優先的 に選びがちです。

これは「**確証バイアス」と呼ばれる心理傾向**で、自分が「●●に違いない」と思ってい ると、その考えを裏付ける情報ばかりを集めてしまうのです。たとえば、「私は嫌われて いるに違いない」と思っていると、「嫌われている根拠」となる情報ばかりが目につくよ うになります。

AIはまだ発展途上であり、癖のような偏りを持つこともあるかもしれません。だからこ そ、AIの助言を鵜呑みにせず、**自分自<u>身で考え、悩む時間を大切にすることが重要</u>で**す。

【ご家族におかれましても、普段相談がないことを無条件に「問題なし」と捉えるのでは なく、直接対話の機会を意識的に設けていただければと思います】



学生相談室が軸となり展開するピアサポート、グループ活動の予定はこちら! 【11月】**単位を取り隊!** 学科や学年の垣根を超えて有志で集まり学習する会です。 リラックスの会 参加者 (学生、教職員) がお勧めするリラックス実践を紹介&

体験する時間となります。 昼休みのリフレッシュに参加してみませんか?

【12月】まとめの会

詳細は以降のカウンセラーだよりで確認!

【 1月】自己表現

保護者相談にも <学生相談室>対応しています

豊田工業高等専門学校 電話:0565-36-5844 (保健室) メール: soudan@toyota-ct.ac.jp

カウンセラー:原賀(月水木金)・松永(火水)/ソーシャルワーカー:大崎(金)

開室時間:月曜9:00~17:30、火曜11:30~16:30、水曜11:30~17:30、木・金曜12:30~17:30